もりやし
体育協会
No. 20

平成16年４月10日発行
発　行　守谷市体育協会
編　集　守谷市体育協会事務局
（守谷市教育委員会生涯学習課内）
守谷市大柏950番地の1
TEL 0297-45-1111　内線273

守谷市体育協会の目的

1.市民の健康増進と体位の向上をはかる　2.各種運動競技の普及発展によりスポーツマンシップを涵養する
3.全市民に対し体育及びレクリエーションを奨励し市民の精神的結合と生活の明朗化をはかる

第20回 守谷ハーフマラソン
全国からランナーが集結!!

2月8日、守谷市体育協会主催の第20回守谷ハーフマラソン大会が守谷市役所をスタート・ゴールとするコースで行われ、約3千3百名のランナーが出場しました。
今年も、守谷市内を始め、北は北海道、南は福岡県と全国各地から参加申込をいただきました。
また、大会には、松田千枝選手（資生堂）と箱根駅伝に出場した中央学院大学の選手を招待し、レベルの高いスピードレースが展開されました。
なお、今大会の各部門の入賞者は次ページのとおりです。

大会会長
中田　孝太郎

好天に恵まれ、第20回守谷ハーフマラソンが2月8日(日)守谷市役所をメイン会場に開催されました。
この大会は、市民の体力向上と地域交流の場、及び守谷市を全国にPRする目的で開催してまいりましたが、今回で20回という節目を迎えることができました。これも偏に関係各位をはじめ市民の皆様の暖かいご支援の賜物であり、深く感謝申し上げる次第でございます。
今回も全国各地から3千名以上のランナーを迎え、ここ守谷市で自慢の健脚を十分に発揮していただいたと思います。
私ども体育協会としましても、年々より多くのランナーの皆様にご参加をいただくために努力いたしております。今後益々、本大会が充実発展するようご指導、ご協力のほどよろしくお願い致します。
最後に、本大会の開催にあたりまして、ご指導・ご協力をいただきました関係各位並びに、ご協賛いただきました各企業等の皆様方に深く感謝申し上げますと共に、当日の交通規制に関しましてご協力いただきました皆様にも重ねて御礼申し上げます。

実行委員長
安達　孝志

例年、天候には恵まれることが少ないこの大会ではありましたが、今回は2月とは思えないような小春日和の中、第20回守谷ハーフマラソンの幕が切って落とされました。
今回のレースを振り返りますと、ハーフマラソンの部では、箱根駅伝で活躍しました中央学院大学の選手を中心にレースが展開され、スタートから終始レースの主導権を握っていた中東亨介選手（中央学院大学）が1時間03分50秒の大会新記録で3連覇を飾りました。また女子でも菅原敦子選手が実業団や大学生など並み居る強豪を退け1時間17分35秒で4大会ぶり2度目の優勝を飾っています。
また、5Km中学生男子の部におきましては、1月の全国都道府県対抗男子駅伝に茨城県代表として出場しました守谷市立愛宕中学校の出口和也選手が15分57秒の好タイムで見事優勝を果たしました。今

回多くのランナーが好成績を納める結果となったのは、気象条件もさることながら、沿道で応援してくださった皆さま、そしてこの大会にご支援・ご協力を下さった皆さまの賜物であると思います。

今年の箱根駅伝で日本学連選抜チームの選手として5区を走り区間賞を獲得、箱根駅伝初代のMVPに輝いた筑波大学の鐘ケ江幸治選手も2年前にこの大会に出場しており上位入賞を果たしております。これからもこの守谷ハーフマラソンを通じて大きく飛躍する選手が生まれてくることを実行委員会一同期待してやみません。

最後に本大会にご協力いただきました体育協会会員の皆さま、そして企画から運営まで日夜奔走し、多方面から携わってくださいましたハーフマラソン運営委員やボランティアスタッフの皆さまには心から感謝申し上げます。

参加者状況

	申込者数	当日受付者数	完走者	完走率
ハーフ	2,387名	2,082名	1,915名	91.98%
5km	482名	454名	385名	84.80%
3km	298名	277名	255名	92.06%
2km	472名	454名	428名	94.27%

NAHAマラソン招待者（予定）

氏名	所属	招待枠
中東亨介	中央学院大学	ハーフ総合男子1位
菅原敦子		ハーフ総合女子1位
奥村達也	中央学院大学	ハーフ市内男子1位
野崎由美子	ジョイフル守谷	ハーフ市内女子1位
田付貞洋	守谷JC	ハーフ市内50歳以上1位

ハーフ男子総合

順位	氏名	所属	記録
1	中東亨介	中央学院大学	1時間03分50秒
2	信田雄一	中央学院大学	1時間04分01秒
3	藤山浩司	中央学院大学	1時間04分37秒
4	江藤裕也	中央学院大学	1時間04分38秒
5	天野達也	中央学院大学	1時間05分47秒
6	石田直之	中央学院大学	1時間05分55秒

ハーフ女子総合

順位	氏名	所属	記録
1	菅原敦子		1時間17分35秒
2	長田愛夏	中央大学	1時間19分34秒
3	清水瞳	県立我孫子高校	1時間20分46秒
4	土屋玲子	中央大学	1時間22分19秒
5	小島杏奈	葛西ランナーズ	1時間25分41秒
6	海老原恵美	NECあびこRC	1時間26分57秒

ハーフ男子39歳以下

順位	氏名	所属	記録
1	中東亨介	中央学院大学	1時間03分50秒
2	信田雄一	中央学院大学	1時間04分01秒
3	藤山浩司	中央学院大学	1時間04分37秒

ハーフ男子40歳～49歳

順位	氏名	所属	記録
1	大塩稔	高島平走友会	1時間15分39秒
2	神崎輝人	BOにする会	1時間18分06秒
3	太田匡彦	立川市陸協	1時間19分15秒

ハーフ男子50歳～54歳

順位	氏名	所属	記録
1	神鉄之助	8run@	1時間15分58秒
2	尾崎弘志	上尾サブトラ	1時間19分54秒
3	梁井孝久	庄和走友会	1時間20分08秒

ハーフ男子55歳～59歳

順位	氏名	所属	記録
1	金子達男	町田走友会	1時間21分12秒
2	出水周二	マイペース	1時間21分20秒
3	笛木隆治	日立テクノS	1時間22分12秒

ハーフ男子60歳～64歳

順位	氏名	所属	記録
1	鳥取克行		1時間21分56秒
2	進藤忠	神宮AC	1時間23分39秒
3	樋田悦喜	加油！馬拉松隊	1時間24分34秒

ハーフ男子65歳～69歳

順位	氏名	所属	記録
1	佐藤久雄	前橋東郵便局	1時間23分12秒
2	田中喜慶	パラの会	1時間26分05秒
3	小口親司		1時間28分36秒

ハーフ男子70歳以上

順位	氏名	所属	記録
1	市川邦夫	町田いだ天クラ	1時間32分41秒
2	大木一男	我孫子走友会	1時間36分30秒
3	浅海幸夫	足利RC	1時間36分54秒

ハーフ女子39歳以下

順位	氏名	所属	記録
1	菅原敦子		1時間17分35秒
2	長田愛夏	中央大学	1時間19分34秒
3	清水瞳	県立我孫子高校	1時間20分46秒

ハーフ女子40歳～49歳

順位	氏名	所属	記録
1	松尾五月	チーム大瀬良	1時間30分53秒
2	野崎由美子	ジョイフル守谷	1時間34分22秒
3	藤田真由美	eA埼玉	1時間34分55秒

ハーフ女子50歳以上

順位	氏名	所属	記録
1	松田千枝	資生堂	1時間26分47秒
2	坪井恵子	栗橋走友会	1時間29分54秒
3	久保清江		1時間30分30秒

5km　男子39歳以下

順位	氏名	所属	記録
1	三倉大知	波崎柳川高校	16分03秒
2	竹田幸平		16分05秒
3	槇野浩司	流山CJ	16分11秒

5km　男子40歳以上

順位	氏名	所属	記録
1	阿久津浩三	黒須病院クラブ	15分47秒
2	大内弘	空港警備隊	16分30秒
3	荒木敏文	ウィングAC	17分03秒

5km　女子39歳以下

順位	氏名	所属	記録
1	和田沙織	聖徳大附聖徳高	17分16秒
2	野田春香	藤代高校陸上部	17分22秒
3	斉藤なつき	藤代高校	17分42秒

5km　女子40歳以上

順位	氏名	所属	記録
1	高橋明子	岩槻・槻の森	21分31秒
2	荻原美幸	本陣AC	23分08秒
3	山本由起子	Palm走遊会	23分11秒

5km　中学生男子

順位	氏名	所属	記録
1	出口和也	愛宕中学校	15分57秒
2	大串顕史		16分45秒
3	飯泉佳太	白山中学校	16分53秒

5km　中学生女子

順位	氏名	所属	記録
1	小田倉香織	笠松走友会	18分08秒
2	原木美佳	松戸市立六実中	19分21秒
3	飯田美果	守谷中学校	20分35秒

3km　一般男子

順位	氏名	所属	記録
1	大岡茂雄	立川光楽園	11分30秒
2	相墨幸夫	ヒュンダイ土浦	12分37秒
3	篠塚喜元	波崎柳川AC	13分14秒

3km　一般女子

順位	氏名	所属	記録
1	那賀優実	波崎柳川高校	11分23秒
2	中村衣里香	波崎三中学校	12分23秒
3	斉藤仁奈	聖徳大附聖徳高	12分25秒

3km　小学5・6年男子

順位	氏名	所属	記録
1	野島一平	玉造ビギンズ	10分29秒
2	大内郡	成田市立吾妻小	10分37秒
3	高橋勇貴	中目黒R・C	10分46秒

3km　小学5・6年女子

順位	氏名	所属	記録
1	芳賀美咲	御所ケ丘小学校	11分31秒
2	小池志歩	秩父影森小学校	11分32秒
3	松崎莉奈	高野小学校	11分49秒

2km　小学1～4年男子

順位	氏名	所属	記録
1	追塩雅人		7分37秒
2	宮原秀崇		7分38秒
3	上村雄基	FC郷州	7分39秒

2km　小学1～4年女子

順位	氏名	所属	記録
1	荒井みづき	江東JAC	7分58秒
2	大内歩惟	成田市立吾妻小	8分01秒
3	山口由貴	文間スポ少年団	8分14秒

平成十五年度

各部の活動報告

軟式野球

守谷市軟式野球連盟は、軟式野球を通じて市民の体力向上と健全な精神を育成し、市民相互の親睦を図るために活動しています。その目的を達成するために、春季・夏季の市民野球大会を開催しています。

春季市民大会は、5月第2週の日曜日に開幕し、毎日曜日が開催日となっています。春季大会の上位チームは、「取手・守谷・北相馬大会」に出場することが出来ます。

秋季大会は、教育委員会主催大会となり、9月第1日曜日が開幕となり、20数チームが参加しています。

連盟加入と大会参加は、守谷市に在住・在勤の方で組織するチームであれば参加できますので友達・地域等でチームを作り参加してください。新規のチームには大会の案内をいたしますので、連盟事務局までご連絡をお願いいたします。

また、「まだまだ野球をやりたいが年齢的に」という方がいましたら、当連盟のシニア部会の大会もありますのでご連絡をいただけたらチームを紹介いたします。

現在当連盟では、野球の審判員を募集しています。審判員の資格を持っている方、資格はないが審判員をやってみたいという方は連盟事務局までご連絡をいただきますようお願いいたします。

連絡先　守谷市軟式野球連盟
会長　椿　文嶺
℡48－0253
（学校給食センター）
自宅　℡48－1088

バドミントン

守谷市バドミントン連盟が主催する大きな大会は、市大会・レディース大会・団体戦・オープン大会の4つがあります。

幸いにも、役員を含め参加者全員に支えられ、現在も大きく成長し続けています。

さて、今回バドミントン連盟最大の収穫と言えば、第1回守谷市ジュニアバドミントン大会が開催出来た事につきます。

大会構想はあったのですが、いざ開催となると連盟の各クラブに、かなり大きな負担をかけてしまうのが現実でありました。不安や失敗を乗り越え、参加者の歓喜をする姿を見た時、大会を開いて良かったと喜びもひとしおでした。

近頃では、守谷市ジュニアのレベルも格段に上がり、各大会で優秀な成績を収めています。このジュニア大会が、普段の成果を十分に発揮できる大会にして頂ければ幸いです。

休日は、近隣でのバドミントン大会も数多く選べる時代となってきています。参加をする事も非常に大切なことではありますが、一つの大会は参加者全員で成り立っている事を十分理解され、運営の難しさや厳しさ、楽しさを知って頂き、参加者全員で喜びを分かち合えればと思っています。

バドミントン連盟への加入と、運営に携わって頂けます様宜しくお願いします。

人とスポーツとの関わり方は、性・年齢・目的によって様々です。例え、いったん離れたとしても、また戻ってきて自分のペースで、楽しむことの出来るような、そんな魅力があるクラブこそが、これからのスポーツクラブの姿のように思えます。鍛えることよりも、楽しむ心構えが第一です。

そうゆう「クラブ」貴方の身近にありませんか??

さあ、バドミントンを始めましょう。

バドミントン連盟会長
水海　藤一

ソフトテニス

ソフトテニスクラブは約60名のメンバーで構成され、クラブ員の年齢は、17歳から72歳までと幅広く、また老若男女を問わず活動しています。初心者から熟練者まで全員が楽しく和気あいあいをモットーにクラブが運営されています。

様々な職業（社会人、定年退職者、学生等）の方が在籍し、利害関係の無い裸のお付き合いをしております。社会人同士でも、多種多様な職種の方（公務員、民間人、エンジニア、等々）がおり、幅広い意見を聞くことができますので、こんな考え方もあったのかと参考になることもしばしばあります。

活動状況ですが、木曜日19時～守中体育館、金曜日10時～立沢公園、土曜日10時～立沢公園、同じく土曜日13時～御所ケ丘小学校体育館を使用しています。都合の良い日に各人が参加しています。

どなたでも参加でき、楽しく体を動かし汗を流すことが出来ます。中には退職者の方で、週3回とテニス三昧の方もいます。

また、同じソフトテニスクラブ員同士のロマンスもあり、過去4組のご夫婦も誕生いたしました。

クラブでは、守谷市民大会、守谷オープン大会の運営も行っています。近隣の連盟にも加盟していますので、ハイレベルの方は腕を磨くことも可能です。

テニス以外でも、春の花見大会、夏のバーベキュー、忘年会などもあり、なかなかの楽しみもあります。

このようなクラブですが、初心者、中級者、若年者、老年者、男女を問わず参加できますので、日頃運動不足の方、明るい太陽の下、汗を流して見ませんか？

入部希望の方は下記までご連絡ください。

※連絡先

○木曜日　原田
℡45-5631

○金曜日　佐野
℡48-7427

○土曜日　武谷
℡48-1952

ソフトボール

守谷市ソフトボール部の活動状況をお知らせ致します。

昨年は、県南大会を守谷で開催し成功させました。今年は9月、10月に守谷として初めてのソフトボール県大会がクレトイシグラウンドを会場として盛大に開催される予定です。83市町村代表がBブロック（年齢制限なし）とAブロック（35歳以上）で80数チームが参加する予定です。レベルの高い試合が予想されます。ぜひ見学がてら応援に来て下さい。

現在、守谷のソフトボールチーム数は、市内各地域、職場に16～17チームが常時、各種大会に出場し活動しています。大会開催時期は4月から11月にかけて殆ど毎月開かれます。参加する各チームは、地域のリーグに加入しておりまして、守谷には2つのリーグがあります。ジョイリーグ（参加12チーム）と東部リーグ（参加6チーム）で、各々毎月リーグ戦で試合をしています。大会予選を勝ち残りますと、

次週の決勝、準決勝トーナメントとなりますので、3週連続日曜日が試合になることもあり、結構ハードな日程となることもあります。年齢的には40、50代のお父さんが多いので、無理をして怪我のないように注意しながら楽しくソフトボールと付き合っています。会場はクレトイシ様の御厚意によりクレトイシグラウンドを使用させていただいています。広大な芝生のグラウンドに居るだけで気分がすっきりし、素晴らしい気分転換になります。

ソフトボールをやってみたいが、やる糸口がつかめないでいる方は思い切ってお電話下さい。お住まいの近くのチーム、又は部員を募集しているチームをご紹介致します。新しくチームを作りたい方も御相談にのります。

電話は45-2270
武田隆造までお願い致します。

少林寺拳法

― 人と人との調和とコミュニケーション ―

少林寺拳法の修練は、

1．一個の人間としては自分自身が自分にとって本当に頼れる人間となること。

2．社会の中では他人のことも考えてあげられる余裕のある人間となること。

以上を二本の柱としています。

武道が、遠く戦国の世からの戦いの技術“自分を守り敵を倒すという武術”から脱却し、自己練磨と礼節の教えを説く道へと変遷してから、その歴史は明治から平成へと積み上げられて参りました。しかしながら、どの武道においてもその競技の内容は礼節の教えからかけ離れ、成績、或は成果一辺倒に傾倒しているようです。少林寺拳法では、前述した二本の柱のもと、結果、成果ではなく変化を重要視しています。日々の修練の過程を経て、個人が昨日より今日、今日より明日へと如何に変化しているか。この前まで出来なかったことが今日は出来るようになった。他と比較するのでなく以前の自分と比較するのです。今、学校教育で盛んに言われている“絶対評価”を少林寺拳法は創始（昭和22年）から行っていたのです。そして、少林寺拳法ではその技法を常に二人一組で行うことにより、自分の変化が練習相手にも影響を与え、お互いに変化できるのです。自分だけが良くなるのでなく相手も良くなる。ここで、他との調和とコミュニケーションが創造されます。まさに理想的な修練といえるでしょう。

少林寺拳法茨城守谷支部の活動状況

●稽古日：火、木、金（少年部、一般部※、ただし金曜日は小学5・6年生以上）
月、水、土（一般部のみ自主練習日）

●時間：19時～21時

●場所：愛宕中学校　武道場

●部員：下は小学生から上は50代まで、それぞれの体力、運動能力に合わせて無理なく続けられるように稽古に励んでいます。

※一般部は中学生以上

登山・ハイキング

会員数が増えて毎月1回定例会を実施するようになった。貸切バスで登山口まで行き山に登り、帰りに温泉で休んで帰ってくる。4月は総会を兼ねて桜咲く北条大池から筑波山へ登り真壁の薬王院に降りた。桜が満開であった。5月は伊豆の天城山。霧の湧く尾根道のブナ林が幻想的だった。6月は棒名山の杏ケ岳、天気

にも恵まれ棒名湖が見下ろせた。7月はニッコウキスゲ満開の霧ケ峰。一般公募者を加えた月山は天気に恵まれ、残雪と高山植物が印象的。蔵王に一泊し、蔵王のお釜からハイキング、雲ひとつない晴天に恵まれた。8月は飯綱山に登り帰途に霊泉寺湖の花火見物。9月は新穂高温泉よりロープウエー利用で西穂高独標。晴天で北アルプスの紅葉を楽しむ。10月は定期山行第五十回を記念して一泊で立山へ登る。ガスも湧かない晴天で剣岳を間近に眺めた。11月は古峰ケ原・新人歓迎会を兼ねて鹿沼のキャンプ場でバーベキュー、ビールが美味かった。12月は丹沢で「冬の滝」を見に御坂山へ登った。2月は裏磐梯の休暇村に一泊しクロスカントリースキー。初心者もスキーをマスター。翌日は雪の降るなか五色沼をスノーシューで横断。雪景色を見ながら歩いた。皆さんも山歩きしてみませんか。歓迎します。

バレーボール

守谷市バレーボール連盟は、ママさんチームを中心に現在5チームが登録されており、各チーム毎に日々練習を重ね、春季・夏季・秋季・近隣大会で、その成果を競い合っています。昨年の守谷市近隣大会（12月14日）においては、9市町村16チームの参加があり、我が守谷市のフェニックスが見事優勝しました。また、各近隣市町村主催の大会にも、守谷市の代表として順番で各チームが参加し、幅広く活躍しています。

市民バレーボール大会やPTA親睦球技大会を見ると、バレーボール愛好者は多いと思いますが、連盟に加盟し活躍される事を考えているチームは少なく、連盟の活動自体なかなか活気あるものとは言えない状況にあります。もっと沢山のチームの参加やママさんチーム以外の方々の参加を是非お願い致します。

時代の変化や忙しく過ごす毎日の中で、自分自身の為に良い汗を流してみたいと考えているみなさん！バレーボールを通じて仲間を増やしてみませんか？バレーボール経験者は勿論の事、未経験の方に対しても、皆さんの希望に沿ったチームを紹介させて頂き、一緒に良い汗を流す機会を提供いたします。勇気を持ってチャレンジしてみて下さい。応援します！

卓球

私たちの守谷卓球クラブは昭和55年9月に結成し、2年後の昭和57年に体育協会に加盟いたしました。

現在、結成以来24年目を迎え、クラブ員は約30名で活動しています。

守谷卓球クラブの練習は、毎週金・土曜日の午後7時から10時まで守谷中学校体育館で行っています。また、近隣市町村をはじめ県内各地、千葉県等で開催される各種大会に積極的に参加し、優秀な成績をおさめております。なお、昨年度の主な活動内容は次のとおりです。

平成15年
5月　平成15年度つくば市春季団体卓球大会
6月　第24回近隣市町社会人卓球大会
　　第15回野田オープン団体卓球大会
10月　取手市オープン団体卓球大会
12月　第2回守谷市民卓球大会
平成16年
2月　第30回会長杯卓球大会
　　岩間オープン卓球大会
3月　第47回大川杯争奪卓球大会

また、卓球だけではなく、旅行を兼ねた合宿やボウリング大会、懇親会なども行い、クラブ員の交流を深めております。

関心のある方は、是非一度見に来てください。お待ちしております。私たちと一緒に卓球を楽しんで、気持ちのよい汗を流してみませんか。

バスケットボール

守谷市バスケットボール連盟は平成4年7月に設立され、現在は男子10チーム、女子8チームの合計18チームが所属しています。当連盟におきましては、選手としての技術向上及び審判員としての講習会などを、年2回の主催大会を通して取り組んでいます。加盟チーム同士の親睦や楽しいバスケットボールなどの普及などにも積極的に努めています。その中で今回は、近年の大会で好成績を残しているShuffleを紹介します。

Shuffleは、現在結成7年目を迎え会員約15名ほどで活動しております。平均年齢は25・8歳で市内チームの中ではちょうど中堅クラスになるかと思います。練習は毎週金曜日の午後7時30分から10時までがチーム全体練習、毎週日曜日の7時から10時までが各個人練習（シューティング等）を行っています。7年経った現在では結成当初とメンバーも大分変わりつつありますが、

気の合う仲間同士楽しくバスケットに取り組んでいます。
平均身長は178cmとバスケットチームとしては決して大きくはありませんが、持ち前の走るバスケとシュート力をいかして近隣でも強豪と言われるチームとなってきています。最近の大会成績は13年度より市内で行われた春季連盟大会・秋季連盟大会・守谷市民バスケット大会においては9回出場し8回の優勝、岩井近隣大会においても3年連続優勝、平成15年度県西選手権大会優勝と近年では9割以上の勝率を残しています。
Shuffleはこれからも「みんなで楽しくバスケをしよう」をモットーに常に楽しいバスケットを心がけて練習や試合に取り組んでいこうと思っています。

ラグビー

常総ラクビークラブは、創部30年の記念すべき時を迎えました。町内の殆ど素人愛好家の誘いで集まり、高校生相手の台風翌日、まさに泥んこゲームでスタート。殆ど相手にされない処からの道程でしたが振り返れば30年の歴史。茨城社会人クラブ活動の中にあって無くてはならない存在として君臨しています。しかしメンバーの高齢化は否めず大きな転換期（4回目の世代交代の波）を迎えている事も事実です。近隣の若者愛好家に広く扉を開けていますので、是非グランドまで遊びに来てください。
ジュニアJOSOは23年目に入り昨年から中学生メンバーも加わり、茨城の他のクラブとの合同練習で「痛さと辛さ」を楽しんでいます。近隣の高校ラクビーに繋がり先輩が晴れの花園（全国大会）に参加する歩みを着実に進み出しました。子供達と一緒に汗を流してきたロートルコーチ陣のお蔭です。「痛さと辛さ」そして喜びと感動」是非一緒に味わってみませんか。第1・3日曜日、第2・4土曜日いずれも9時～12時。前川製作所専用グランドにて練習。
連絡先　〒145－0086
山根廣士
インターネット
josofc.hp.infoseek.co.jp
守谷市広報ネットからも入れます。

ゲートボール

日増しに、暖かくなって体を動かすには良い季節になりました。
ゲートボール協会では、子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで年齢に関係なく友達との和と運動不足の解消にと、スティックを持ってボールを追いかけ楽しんでいます。守谷ゲートボール協会は、楽しいゲートボールを目的に、各地区のコートで遊んでいます。
また、毎月第3日曜日には、常総公園ゲートボール場に於いて月例会を開催し、お弁当など食べて一日楽しく話し合い、友達との輪を広げております。年に一度ぐらいは、一泊旅行し旅先でのゲートボール大会を開催し楽しんでおります。

第3日曜日には常総公園に、お友達と一緒に見学に来て入会しませんか。お待ちしています。

サッカー

サッカーファンにとっては、U－23代表のアテネオリンピック最終予選、06ワールドカップドイツ大会に挑戦するフル代表の予選とたまらない1・2年になりそうです。すでにU－23代表はUAEラウンドを終了。グループ首位で日本ラウンドに臨みます。広報が皆様のお手元に届く頃は、既にオリンピックアテネ大会の代表を獲得していることと思います。
遠くは東京大会でアルゼンチンを破り「東京の奇跡」と言われ、続くメキシコ大会では銅メダルを獲得しました。その後、プロ化が叫ばれ「Jリーグ」が発足しました。
昨今、サッカーを始める少年達は未来のJリーガーを夢見て始める少年達が殆どです。練習で、ゲームでと顔をあわせればすぐにサッカー談義です。ある者は熱狂的なサポーター、ある者は評論家、時間がたつのも忘れて話に花を咲かせています。今年・未来と話の種は尽きそうにありません。そんなチームですが皆様の参加を待っています。
そして一緒に代表チームに「気」を送りましょう。「アテネ」に、そして「ドイツ」に。

スポーツ少年団 ハンドボール部会

守谷クラブは昭和60年に発足したハンドボール競技のスポーツ少年団です。
現在では、関東屈指の強豪チームに成長し、3度目の優勝を目指して参加した昨年度の全国少年少女ハンドボール大会では、惜しくも神森小（沖縄）に敗れたもののベスト8に入ることが出来ました。
その他の主な成績は、茨城

県大会優勝、関東大会優勝、守谷大会優勝、茨城県新人大会高学年・低学年W優勝、彩の国カップ優勝、HC東京杯優勝です。

守谷クラブのOBは、地元のけやき台中学校、伊奈高校、守谷高校、水海道第一高校のハンドボール部で大活躍しています。

現在の団員は、高野小学校を中心に一年生から六年生の男子生徒30名、女子生徒2名ですが、ハンドボールに興味がある小学生は、学校・男女に関係なく入団できます。

練習は、水・金・土・日の週4日で、主な練習場所は高野小学校グラウンドです。団員募集は、4月と10月に定期募集を行っていますが、随時入団および体験入団も出来ますので、興味のある方は、ぜひ一度ハンドボール競技の楽しさを味わってください。

スポーツ少年団 剣道部会

錬心塾では、週2回　火・土曜日に午後6時30分から大柏の道場で塾長の古谷　勲先生（教士七段）の指導のもと剣道を通して思いやりのある心を養い、何事にも一生懸命取り組む人間を育てていくことを目標に稽古に励んでいます。

平成15年2月には国際交流事業として、オランダの姉妹道場へ遠征しましたが、11月にはオランダの研修生を迎え、1ヶ月程錬心塾道場で寝起きをし、共に研鑽を重ねていきました。また、年に何回かは来日された外国の方々が見学に来たり、一緒に稽古をしたりしています。平成16年2月よりカナダの方が塾生として入門され、初心者の方と一緒に指導を受けています。

現在塾生を募集しています。老若男女問わず剣道をやりたい方お待ちしています。

スポーツ少年団 軟式野球部会

みずき野シティーボーイズは郷州、守谷、松ケ丘、高野の4つの小学校から6年生14人、5年生16人、4年生9人（うち女の子1人）、3年生6人、2年生5人が集まって、活動しています。練習は、土曜日、日曜日、祝日で、みずき野野球場や郷州小学校の校庭で行っており、団員たちは大きな声をだして、元気いっぱい練習をしています。

我がチームは今年で創部21年になります。昨年は、常総リーグ準優勝、常総教育リーグ優勝、常総秋季トーナメント優勝を果たす事ができました。今年は、千葉県の大会などにも参加し、色々なチームとの交流を深め、そして、その中で更に良い成績が残せるように頑張っていきたいと思っています。

我がチームのモットーは、「明るく、楽しく、元気よく」です。少年野球をやりたいと思っている君たち、是非、一度みずき野野球場に足を運んでみてください。きっと本当の笑顔に逢えるはずです。

新守谷ヤングスターズは、現在6年生14名、5年生9名、4年生以下4名総勢27名で御所ケ丘小をはじめ6つの小学校からなる軟式少年野球チームです。練習日は毎週日曜日の午後1時より御所ケ丘小学校グラウンドで行っております。

監督、お父さんコーチの指導のもと広いグラウンドで明るく元気に白球を追って練習を行う活気あふれるチームです。また近隣市町村のチームと試合を数多く行い、チームワークの大切さ、スポーツを通じてすばらしい仲間を作る楽しさを学んでいます。

一緒に野球をしたいと思う人は、気軽に練習を見に来てください。元気な仲間が君たちを待っています。

練習日　毎週日曜日
　　午後1時から5時
場　所　御所ケ丘小学校
　　グラウンド
連絡先　新海
　　TEL 45-8067
団体名　新守谷
　　ヤングスターズ

スポーツ少年団 ミニバスケット部会

守谷市のミニバスケットボールスポーツ少年団は、男子が5チーム、女子が7チームあり、各小学校の体育館で日々練習に励んでおります。その結果、市内大会はもとより、他市町村との交流試合や県南地区大会及び県大会等において各チームがそれぞれに活躍をしております。それに伴い、子ども達が活躍している場を保護者の方も数多く見ることができ応援にも力がはいり、親と子のコミュニケーションも大いに図ることができております。

また、各チームでは練習や試合だけではなく、共同生活を体験するための合宿や親睦会等を企画し、指導者・保護者・子ども達が一体となっていろいろな経験をしております。小学生であれば誰でも体験することができます。体を思いっきり動かすことの楽しさ、汗を流すことの爽快感を味わってみませんか。生き生きとした声が響く小学校の体育館に、一度ぜひ見学に来て下さい。

スポーツ少年団 サッカー部会

サッカー部会は、5チーム（守谷JFC、FC大野、FC郷州、守谷ウィングス、くわがたFC）団員約250名から成り、部会年間計画に基づき各事業を行なっています。主な事業として市外の7チームを招待した市長杯争奪守谷カップ、試合機会の少ない低学年を対象とした4年生以下

大会（春・秋）、年度末に行なう6年生送別カップ、さらに柏レイソル指導者を迎えたサッカースクールを行なっています。

平成16年度は、女子チームの立ち上げを計画しています。

また、主に中学生を対象として、3年に1度姉妹都市マインブルク市への派遣事業も部会の重点事業で、平成16年度は実施する計画となっております。この交流派遣事業を通してマインブルク市との交流がさらに深まり、同世代の少年たちとの交流やホームステイ等を通して、言葉の壁を越えた楽しく貴重な体験を積むことができます。

学校週5日制の実施により、青少年の健全育成の助成という観点から、地域および父母のスポーツ少年団活動に寄せる期待の大きさを強く感じております。休日を利用したスポーツ少年団活動全般を通して子供達のバランスの取れた成長を願って活動に取り組んでいます。

スポーツ少年団 硬式野球部会

硬式野球部会「守谷ネオボーイズ」は、平成13年守谷市初の中学生硬式野球チームとして産声をあげました。

日本最大の硬式少年野球団体「日本少年野球連盟（ボーイズリーグ）」に所属し、茨城県支部の1チームとして活動しております。平成14年は、結成1年にして、第34回日本少年野球選手権大会に、千葉・茨城ブロックで優勝し、全国大会出場を果たしました。残念ながら、全国1勝はならなかったものの、貴重な経験をいたしました。15年春季大会も茨城代表となり、千葉代表との全国をかけた戦いに挑みます。

高校野球を目指す子、野球が大好きな子は是非見学に来て下さい。現在の高校野球で活躍している選手の多くは、中学から硬式野球を行なっています。

成長期の子供にあった練習方法で選手を育成しています。君たちも一緒に全国大会に行き、全国制覇を成しとげよう！皆さんの入部をお待ちしております。

《連絡先》守谷ネオボーイズ
池田　朝美
TEL 48-3732

スポーツ少年団 バドミントン部会

守谷市のスポーツ少年団バドミントン部会には、Withバドミントンと大井沢バドミントンの2チームがあります。Withバドミントンは高野小学校体育館で、大井沢バドミントンは大井沢小学校体育館で主に土曜日と日曜日に練習を行っています。

団員と指導者数はWithバドミントンが18名と5名、大井沢バドミントンが34名と5名となっています。

守谷市のバドミントン活動が盛んなことも反映して、少年団のバドミントン指導も活発化してきており、茨城県内でも年々すばらしい成績を上げることができるようになってきています。

平成15年度のバドミントンスポーツ少年団の大会として、県南西地区予選選考会が7月27日藤代町で、県代表選考会が8月31日石岡市で行われました。この県代表選考会でWithバドミントンでは、4年男子シングルスとダブルス、4年女子ダブルスで、大井沢バドミントンでは6年男子シングルスと5年女子シングルス、4年男子ダブルスが関東大会に出場することができました。

今年度から県のバドミントンスポーツ少年団連盟では、ジュニア育成の強化に力を入れることになり、地区ごとに指導者講習会・合同練習会を行うことになりました。県南西地区では、平成16年1月に常総運動公園体育館で約70名の団員が参加し実施されました。

団員は皆バドミントンが楽しくてたまらない子供達ばかりで、少しでも上達したいと日々努力を重ねています。バドミントンに興味のある方はぜひ見学に来て下さい。

守谷市体育協会役員　（平成16年3月31日　現在）

役職名	所属名	氏名
会長	市議会議員代表	中田　孝太郎
副会長	ラグビー代表	安達　孝志
事務局長	サッカー代表	坂　操
監事	社会教育委員代表	塚原　三千勝
監事	バスケットボール代表	飯島　健次
会計	庭球代表	野口　英世
会計	ソフトボール代表	武田　隆造
理事	公民館運営審議会委員代表	鈴木　行子
理事	学校体育連盟代表	岡田　英久
理事	女性団体連絡協議会代表	倉持　和子
理事	PTA連絡協議会代表	高野　正勝
理事	こども会育成連合会代表	草間　朝夫
理事	体育指導委員代表	南城　正治
理事	体育指導委員代表	本保　米春
理事	スキー代表	出野　保造
理事	登山・ハイキング代表	高梨　隆
理事	少林寺拳法代表	米地　明彦
理事	バレーボール代表	中川　裕之
理事	ゴルフ代表	坂　一利
理事	ゲートボール代表	桜井　昇
理事	スポーツ少年団本部	文道　敏雄
理事	卓球代表	阿部　英樹
理事	軟式野球代表	椿　文嶺
理事	バドミントン代表	水海藤　一
事務局	生涯学習課	スポーツG

守谷市スポーツ少年団役員　（平成16年3月31日　現在）

役職名	所属名	氏名
本部長		文道　敏雄
副本部長	サッカー部会代表	大久保　富夫
副本部長	ミニバスケット部会代表	須賀　正利
本部委員	ハンドボール部会代表	中山　悟
本部委員	ソフトボール部会代表	鳥山　祐之
本部委員	バドミントン部会代表	松田　利道
本部委員	硬式野球部会代表	池田　朝美
会計	剣道部会代表	古谷　勲
監事	サッカー部会代表	伯耆田　隆一
監事	軟式野球部会代表	秋元　英雄
幹事	サッカー部会代表	大野　明
代議員	各登録団の代表者	各チーム代表
事務局	生涯学習課	スポーツG